

CSF（豚コレラ）に関する Q&A

CSF は、豚やイノシシの病気であって、人に感染することはありません。また、感染した豚の肉が市場に出回ることもありません。仮に CSF に感染した豚の肉や内臓を食べても、人体に影響はありません。

Q 今回使用する CSF ワクチンを接種した豚の肉を食べた場合、人の健康に影響はありますか。

A 今回使用する CSF ワクチンを接種した豚の肉を食べても、人の健康に影響はありません。詳しくは以下をご覧ください。

Q1 CSF とは、どのような病気ですか。

A1 CSF(Classical swine fever)は、CSF ウイルスの感染による豚とイノシシの病気です。強い伝染力と高い致死率が特徴で、家畜伝染病予防法において家畜伝染病に指定されています。このため、発生した農場では、飼養豚等を対象に防疫措置を行うこととしています。

Q2 CSF と ASF（アフリカ豚コレラ）は、同じ病気ですか。

A2 症状は似ていますが、原因となるウイルスが異なる違う病気です。CSF の原因ウイルスは、フラビウイルス科ペスチウイルス属に分類されますが、ASF（African swine fever）の原因ウイルスは、アスファウイルス科アスフィウイルス属に分類されています。なお、ASF も、人には感染しません。

Q3 これまでに、CSF の発生はありましたか。

A3 明治20年（1887年）、我が国で初めて CSF の発生が確認されました。昭和44年（1969年）に生ワクチンが開発され、発生が激減し、平成4年（1992年）を最後に発生は確認されていませんでした。

Q4 CSF ウイルスは、人に感染しますか。

A4 CSF は豚とイノシシの病気です。人には感染しません。

Q5 CSF にかかった豚の肉は、市場に流通しますか。

A5 豚は、と畜場法に基づき、全頭、都道府県等のと畜検査員（獣医師）が異常や疾病がないか検査し、合格したものだけが市場に流通することになっています。と畜場で CSF であると確認された肉や内臓等については、検査不合格となり、市場に流通することはありません。

Q6 平成30年（2018年）9月の発生以降、どのような対策を行ってきましたか。

A6 CSF の対策については、平成30年9月の発生以降、衛生管理の徹底、早期出荷促進対策、防護柵の設置支援、捕獲強化や経口ワクチンの散布などの野生イノシシ対策等を実施してきました。

Q7 今回、CSF ワクチンを接種するのはどうしてですか。

A7 CSF の防疫措置は、早期発見と感染した豚の処分を原則としています。CSF ワクチンは、適切に接種されれば発症を防御することができますが、無計画かつ無秩序なワクチン使用は、感染した豚の存在を分かりにくくします。このため、予防的なワクチンの接種を原則行いません。

今般、野生イノシシにおいて、CSF の感染が拡大しており、衛生管理の向上等を図っても豚への感染防止が難しい場合に、豚への感染リスクが高い地域において、豚を対象にワクチンを接種し、CSF の発生を予防することにしました。

Q8 今回使用する CSF ワクチンとはどのようなものですか。

A8 今回使用する CSF ワクチン（以下、「CSF ワクチン」）は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号。旧「薬事法」）に基づき、農林水産大臣が承認し、国が備蓄しているものです。有効性及び安全性は担保されています。

Q9 CSF ワクチンは、日本で使用したことがありますか。

A9 昭和44年（1969年）から平成18年（2006年）まで、37年間にわたって、国内でほとんどの豚に使用していました。

Q10 この間、CSF ワクチンを接種した豚の肉を食べて、人の健康に影響を及ぼした事例はありますか。

A10 上記の法律に基づき、承認された医薬品は販売後に実際に使用した際の安全性等の情報を収集していますが、CSF ワクチンを接種した豚の肉を食べて、人の健康に影響があったという報告はありません。

Q11 CSF ワクチンには、どのような成分が含まれていますか。

A11 豚に CSF を引き起こさせないよう病原性を弱くした CSF ウイルスと添加剤が含まれています。

Q12 CSF ワクチンに含まれる添加剤が人の健康に影響を及ぼすことはありませんか。

A12 CSF ワクチンに含まれている添加剤は、①食品又は食品から通常摂取されている成分（塩化ナトリウム、精製水、乳糖）及び②食品衛生法に基づく食品添加物として使用されている成分（ポリビニルピロリドン、リン酸水素二ナトリウム、リン酸二水素ナトリウム）ですので、ワクチンに含まれている添加物の量であれば、人の健康に影響はありません。

Q13 CSF ワクチンの成分は豚肉に残留しているのですか。

A13 CSF ワクチンを接種した健康な豚は、体内で CSF に対する免疫を獲得します。人の予防接種のように免疫を獲得すると、ワクチンに含まれている CSF ウイルスは体内から消失します。このため、ワクチンに含まれている CSF ウイルスが豚肉に残留することはないと考えられます。なお、ワクチンの成分（Q11 及び 12 参照）が万一残留したとしても、人の健康に影響はありません。